

日置地区生活研究グループ連絡協議会

(鹿児島県日置市)

九州農政局長賞

～地域農林水産物を使った加工品「うまかんど おふくろの味」で地域活性化～

取組の概要

- 平成14年日置地区生活研究グループ連絡協議会設立。
- 味噌・漬物など各市町村自慢の加工品を詰め合わせた「うまかんど おふくろの味」の販売開始。
- 子供達や一般消費者を対象に農産加工・食伝承講座を開催し、「地産地消料理」「郷土料理」「郷土菓子」を伝承。
- 地域の生産者や農業青年グループと連携し、地区に18ヶ所の直売所を開設。
- 日置市内学校給食センターに味噌、大豆の水煮を納入。

取組の成果

- 「うまかんど おふくろの味」は、県内ではじめて、昭和60年からふるさと便として夏・冬計46回消費者に届けられ、生産者の所得向上、都市と農村の交流や地域の活性化にもつながっている。
- ふるさと便をきっかけとして、組織内に14の加工グループ、個人起業が設立され、農村女性起業活動へ発展し、地域の農業振興につながっている。



うまかんど おふくろの味



郷土料理講座の様子



日置市産大豆で味噌作りの伝承講座